

令和 5 年度 野生鳥獣被害対策の主な取組について

I 捕獲対策

1 捕獲者の確保・育成対策

(1) 狩猟の担い手確保、人材育成 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
ハンターデビュー支援事業	狩猟に興味がある者等を対象に、狩猟の基礎や野生動物、銃猟の実践的な講習を実施	県		6,000 千円

(2) 銃猟者の確保・育成対策 県警本部 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
猟銃等講習会の開催	新たに銃を所持しようとする方や既に所持している方が受講する講習会の開催	県警察本部	初心者対象 6 回 経験者対象 30 回 延べ 1,193 名 1,094 千円	初心者対象 6 回 経験者対象 30 回 1,212 千円
銃猟者確保・育成支援事業	新規銃猟者による銃砲所持許可の取得や捕獲従事者として必要な射撃技術向上の取組を促進	市町村協議会	22 名 206 千円	463 千円

2 効果的な捕獲対策

(1) ニホンジカの捕獲強化 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
奥地等での効率的な捕獲の推進	シカの生息状況を踏まえた効率的な捕獲手法の実証	県(委託)	諏訪地域 2,544 千円	7,400 千円
持続可能な捕獲モデルの確立	新たな捕獲・利用方法を実証するとともに、捕獲個体を最大限にジビエ利用できる仕組みづくりの確立に取り組む	県(委託・補助)	16,378 千円	13,967 千円
生息分布拡大地での捕獲活動調査実証	生息分布拡大地である群馬県境において、効率的な捕獲に向けた生息状況調査と捕獲方法の実証	県(委託)	23,650 千円	24,000 千円

(2) 鳥獣被害対策実施隊の強化 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
鳥獣被害対策実施隊等への支援	市町村等の「鳥獣被害対策実施隊」や「集落等捕獲隊」が行う捕獲に対する経費を補助	市町村協議会	57 市町村 5,861 千円	5,313 千円

(3) 鳥獣被害防止緊急捕獲活動への支援 林務部 農政部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	市町村が策定する「被害防止計画」に基づき行う有害鳥獣捕獲活動等への支援	協議会又はその構成員である市町村	ニホンジカ等 18,079 頭等 152,800 千円	210,887 千円
鳥獣被害防止総合対策交付金(推進事業)	集落ぐるみの捕獲におけるワナ購入等の支援	協議会等	32 協議会 56,019 千円	31 協議会 53,683 千円

II 防除対策

1 農業被害を防ぐ侵入防止柵の設置 農政部 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
鳥獣被害防止総合対策交付金(整備事業)	集落ぐるみの防除対策の支援や侵入防止柵の整備	協議会等	18 協議会等 (防護柵 41.5km) 69,335 千円	17 協議会 (防護柵 31km) 65,393 千円

2 草原環境ニホンジカ食害防止対策の実施 環境部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
ホットスポット整備事業	電気柵の設置を地域の協議会と県で協働実施	県協議会	美ヶ原高原 487 千円	霧ヶ峰高原 美ヶ原高原 457 千円

III 生息環境対策

1 鳥獣が出没しにくい環境づくり（緩衝帯の整備、鳥獣の移動経路の阻害等） 農政部
林務部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
鳥獣被害防止総合対策交付金(推進事業)	緩衝帯の整備	協議会	4 協議会 (緩衝帯 16.95ha) 5,154 千円	6 協議会 (緩衝帯 16.8ha) 4,523 千円
市町村森林整備支援事業 (森林づくり県民税活用事業)	緩衝帯の整備	市町村	/	20 箇所 15,660 千円

2 里山の環境整備（「防災・減災」、「県民協働」等の里山整備の推進による集落への鳥獣出没抑制）

林務部 建設部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
みんなで支える里山整備事業（森林づくり県民税活用事業）	里山・河畔林等の整備	市町村 森林組合 NPO 等	里山整備面積 445ha 318 千円	里山整備面積 526ha 182,600 千円
		県 市町村	河畔林整備箇所 県事業 5 箇所 市町村事業 7 箇所 20,000 千円	河畔林整備箇所 市町村事業 17 箇所 39,375 千円

※整備により鳥獣出没抑制の効果も期待ができる事業

IV ジビエ振興対策

1 信州ブランドとしてのジビエ振興

林務部 営業局

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
流通体制整備・施設整備	食肉処理施設の品質管理強化に資する施設整備等を支援	県	2 事業体 4,206 千円	2 事業体 9,500 千円
野生獣肉放射性物質モニタリング事業	県内で捕獲された食肉用個体の放射性物質のモニタリング調査等を実施	県	545 検体 1,839 千円	555 検体 1,943 千円
信州ジビエ情報収集活動事業	専門家による衛生管理等に関する情報収集活動や最新の基準に沿った衛生管理指導	県	衛生管理研修 458 千円	衛生管理研修 1,896 千円
生産量、品質管理状況の把握	流通等専門家による生産・販売に関する情報収集活動	県	ジビエコーディネーター 2 名 396 千円	ジビエコーディネーター 1 名 480 千円
流通体制整備（ジビエプロモーション事業）	ジビエの消費拡大のための情報発信等を実施	県 (委託)	冊子や web メディアによる情報発信 3,896 千円	3,562 千円
ジビエ活用推進事業	道の駅でのジビエ物販コーナーの設置	県 (委託)	20 駅 1,440 千円	2,304 千円

V 野生鳥獣生息状況調査等

1 生息状況調査等 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
カモシカ生息状況調査	第二種特定鳥獣管理計画の次期計画策定に向けて、県内の分布、生息等の動向を調査	県 (委託)	/	生息状況調査 11,580 千円
カモシカ個体群動向調査	カモシカの捕獲個体を調査・分析し、個体群の動向を把握するとともに、捕獲による個体群への影響を把握	県 (委託)	捕獲頭数 58 頭 4,400 千円	個体数調整にあわせて実施 4,684 千円
ニホンジカ生息状況調査	第二種特定鳥獣管理計画の評価・見直しのための生息密度等調査	県 (委託)	3,783 千円	5,000 千円
鳥類生息状況調査	鳥類被害の中で被害額の大きい種であるカラスやカワウ等の生息状況を調査	県 (委託)	/	生息状況調査 (カワウ) 7,900 千円

2 外来生物の重点対策区域検討のための分布調査等 環境部

事業名	事業内容	事業主体	R4 実績	R5 予算
対策方針検討事業	特定外来生物 (アライグマ等) ・アライグマ分布調査 ・特定外来生物(アライグマ等)解剖分析等	県 (委託)	捕獲個体解剖分析 (アライグマ等) 1,430 千円	捕獲個体解剖分析 (アライグマ等) 1,715 千円

VI その他

1 野生鳥獣による人身被害防止及びジビエの安全性確保に向けた普及啓発

健康福祉部 観光部 教育委員会

事業名	事業内容	事業主体
観光客等への注意喚起	県下10地域の観光客安全対策推進組織を通じた啓発活動(観光リフト乗り場、キャンプ場等)	県
児童・生徒、教諭、保護者への注意喚起・啓発	学校における啓発用リーフレット、チラシの配布 通学路安全対策等のPTA地域活動への協力支援 研修会(学校事故対応や通学路安全)での周知	県
ジビエの安全性確保のための注意喚起	生食の危険性や十分な加熱の必要性について情報提供を行い、食中毒防止のための知識を普及啓発 ジビエを取り扱う食肉処理業者や飲食店等に対する監視指導の実施	県